



CAN HEATER

缶ヒーター Kタイプ

ドラム缶・ペール缶・一斗缶

PSE

現場の悩みを解決します。

缶を直接温めて、溶剤を扱いやすくします。

特徴

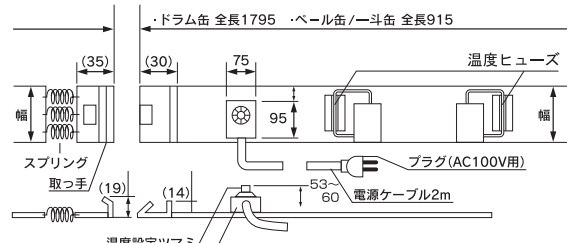
- 力をかけずに簡単脱着、持ち運びもラクラク。
- 業界問わず、四季を通じて使用できます。
- 温度調節機能付だから、誰にでも使えます。
- 柔軟性・屈曲性・耐久性に優れています。

RoHS
適合品ワンタッチで
取付できます

※写真は2台取付けています。

製品コード	K-11W-PSE	K-21W-PSE
適応缶	ペール缶・一斗缶	ドラム缶
上記適応缶サイズ	18ℓ・20ℓペール缶(Φ286)/一斗缶	200ℓドラム缶(Φ567)
電圧	100V	100V
容量	380W	900W
幅×全長(mm)	200×915	200×1795
温度設定	30～80℃	30～80℃
電源コード	2m(プラグ付)	2m(プラグ付)
質量	約1.1kg	約1.4kg
脱着式断熱ジャケット対応	○	○

全てに温度ヒューズ2個が内蔵されています。上記以外の寸法も製作承ります。

※価格に関しては、ホームページをご確認ください。
<https://www.threehigh.co.jp/>

デモ機

実際にご使用頂きご購入を検討頂けるよう、各種デモ機をご用意致しております。

オリジナル

下記仕様以外にも、お客様の生産ラインに合わせたオリジナルの仕様にも対応しております。費用、納期も含め是非御相談下さい。

スリーハイの缶ヒーター (バンドヒーター) は、電気用品安全法 (PSE) 適合品です。
ご安心してお使いになれます。

PSE



電気用品安全法(PSE)とは・・・

電気用品の製造、販売等を規制するとともに、電気用品の安全性の確保につき民間事業者の自主的な活動を促進することにより、電気用品による危険及び障害の発生を防止することを目的としております。(法第1条)

(1)事業の届出(電安法第3～6条)

電安法施行令に指定された電気用品を製造または輸入しようとする場合、製造事業者または輸入事業者は、電安法第3条に基づき、『届出』が義務づけられています。

(2)技術基準適合義務(電安法第8条第1項)

届出事業者が製造又は輸入しようとする特定電気用品について、経済産業省令で定められた技術基準に適合しなければならないことが義務づけられています。JETは、技術基準への適合性を確認するための依頼試験を実施しています。

(3)検査等の義務(電安法第8条第2項)

届出事業者は、製造または輸入する電気用品が技術基準に適合しているかどうかを検査し、その検査記録を作成・保存する義務があります。

(4)表示の義務

届出事業者が電気用品を販売するためには、前述のすべての義務を履行し、その電気用品に経済産業省令で定める方式による表示を付すことが必要です。

(5)販売の制限

電気用品を製造、輸入または販売する事業者は、(5)の所定の表示が付されているものでなければ、販売することはできません。

左記は一般財団法人電気安全環境研究所 (JET) 適合認定品合格証明書です。

※上記の5項目は対応済みです

マジックテープで脱着できます

お客様満足度 NO.1!

脱着式断熱ジャケット

缶の外側からしっかり断熱。放熱を防ぎ、保温もパワーアップ！ヤケド防止にも最適です。

製品コード	K-PDAN	K-JDAN
適応缶	ペール缶・一斗缶用	ドラム缶用
上記適応缶サイズ	18ℓ・20ℓペール缶(Φ286)/一斗缶	200ℓドラム缶(Φ567)
重さ	624g	3100g
幅×全長(mm)	350×930	300×1800

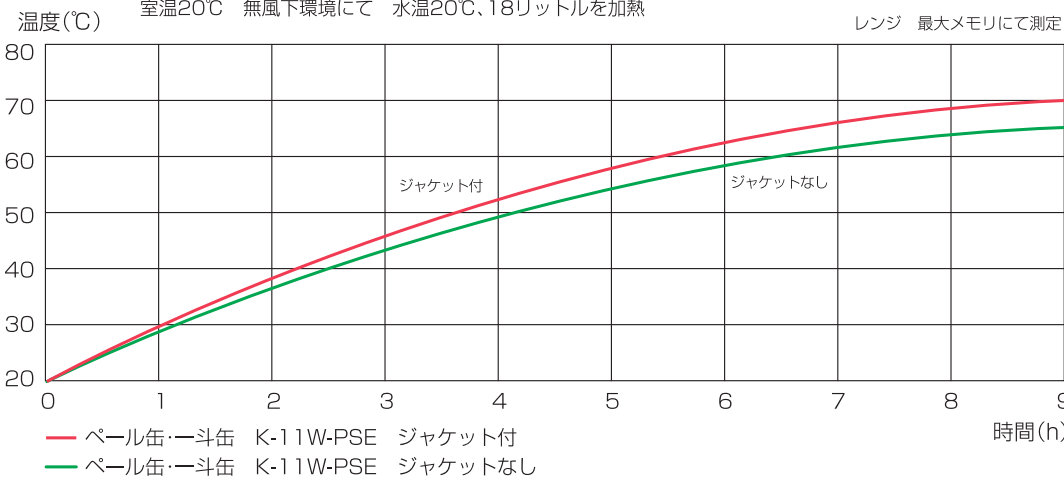
※ドラム缶用ジャケットは3枚/セットとなります。
※写真はペール缶装着例(左)、ドラム缶装着例(右)
※ヒーターは別売りです。



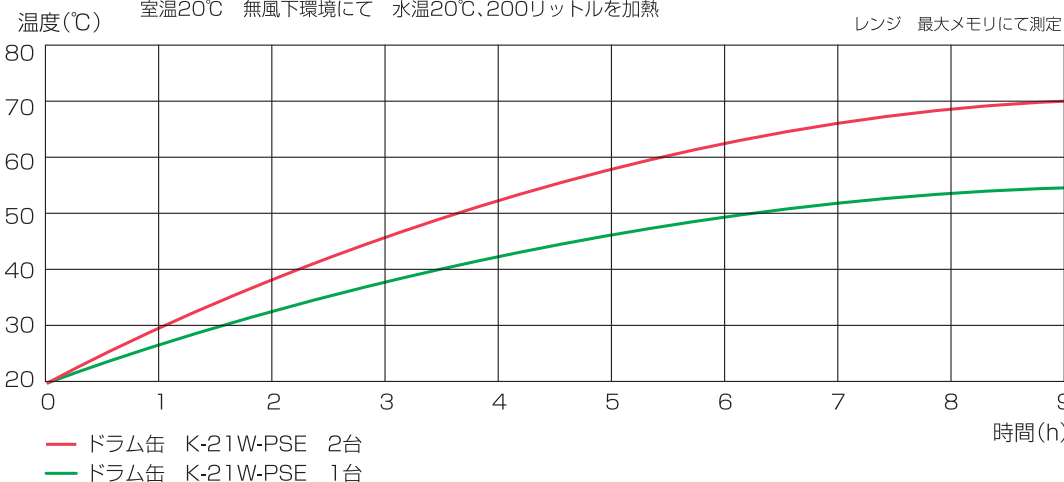
ジャケットなし

ジャケット付
※写真はペール缶
装着例

昇温特性

ペール缶・一斗缶ヒーター(缶はフタ付)
室温20℃ 無風下環境にて 水温20℃、18リットルを加熱

昇温特性

ドラム缶ヒーター(缶はいずれもフタ付)
室温20℃ 無風下環境にて 水温20℃、200リットルを加熱

安全に関するご注意



- 本ヒーターは屋内用です。
- ヒーターの周囲温度は70℃以下でご使用ください。リード線劣化・断線・漏電することがあります。
- 電源ケーブルは無理に引っ張らないでください。ケーブル断線・温度調節器破損の原因となります。
- 加熱開始後はヒーター面に絶対触れないでください。火傷することがあります。
- ヒーターは防水構造ではありません。水・油・溶剤などの飛散環境での使用は避けてください。
- 本ヒーターには強制OFF機能がありませんので、未使用時は必ず電源電線を電源から外してください。
- 商品を安全にお使いいただくためにご使用前には必ず「取扱説明書」をよくお読みください。
- 本ヒーターは防爆仕様ではありません。